

市政一般報告……………1～9面
 20年度予算の概要……………10～11面
 後期高齢者医療制度……………12面
 下水道使用料改定……………13面
 おしらせ・4月の相談日……………16～17面
 4月の休日当番医……………20面

■発行：千葉県野田市役所（〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎047125-1111代表）
 ホームページ＝ <http://www.city.noda.chiba.jp>

平成20年第1回定例市議会市政一般報告

有機堆肥 農産物のブランド化や 活用による

さらなる教育環境整備など取組みを報告

平成20年第1回定例市議会で、根本市長は、有機堆肥を活用した農産物のブランド化や、さらなる教育環境の整備、中心市街地活性化対策などの進捗状況を報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

合併事業の進捗状況

◆新市建設計画
 新市建設計画に基づく平成18年度から20年度までの実施計画で、28の合併関連事業を掲げ、18・19年度ですべての事業を実施しています。現在、20年度から3年間の

実施計画を作成中ですが、20年度は、継続事業を含めて24の事業を実施する予定です。
 合併特例債は、本年度3月補正ベースで19事業、14億2千120万円、来年度は17事業で15億3千300万円の発行を予定しています。発行額が増えていますが、愛宕駅周辺整備事業の本格化など

◆まめバス

運行開始からの利用者が昨年12月14日に延べ110万人に達しました。10月1日から新北ルート、新南ルートの運行を開始し、全6ルートで運行しています。

都市基盤 駅周辺整備

◆土地区画整理事業
 七光台駅西地区は、平成21年中の換地処分に向け、換地計画と事業計画変更に向けた作業を予定しています。

また、保留地のうち57区画は、野田地区の宅地建物取引業協会会員7社と平成20年1月15日に保留地売買契約を締結しました。

（2面につづく）

3月29日 都市計画 画道路 清水公園駅前線開通

～一部地下構造とし景観にも配慮～

市では、道路交通網の整備や、鉄道の高架化を進め、地域の交通渋滞の解消や市街地の活性化に取り組んでいます。

田線と都市計画道路・山崎吉春線を結ぶ約400メートルの東西方向の幹線道路です。

公園の景観に配慮して一部を地下構造とし、さらに、桜並木をできる限り保全しながら整備を進めてきました。

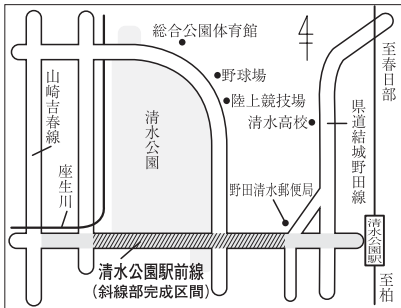
このたび、清水郵便局前交差点から桜の里地区までの約千メートルの区間が完成し、3月29日に開通しました。



地下部出入口(桜の里地区側)

都市計画道路・清水公園駅前線は、市内を南北方向に縦断する県道・結城野

■位置図



なお、地下構造部分は車道のみで、安全のため自転車や徒歩の方は上部の歩道をご利用ください。
 【問合せ】街路課



有機堆肥を使ったほうれん草の試験栽培(昨年秋撮影)